

# マンゼブ水和剤（商品名：ペンコゼブ水和剤）は モモせん孔細菌病の防除に有効である

福島県農業総合センター 果樹研究所 病害虫科

- 1 部門名 果樹－モモ－病害虫防除
- 2 担当者名 日下部翔平、七海隆之、藤田剛輝
- 3 要旨

モモせん孔細菌病に対しては、防除効果を有する薬剤が少ないため抗生物質剤が多用されており、耐性菌の発生が懸念されている。近年の研究により、マンゼブ水和剤（商品名：ペンコゼブ水和剤）の本病原菌に対する効果が示唆されているため、モモせん孔細菌病に対する防除効果を検証した結果、本剤が有効であることが明らかとなった。

- (1) 2020年及び2021年に、「あかつき」を対象としてマンゼブ水和剤（商品名：ペンコゼブ水和剤）を4月から6月にかけて散布し、新梢葉及び果実での発病状況を調査した。なお、発病を促すために、本病原菌の懸濁液（約 $10^7$ cfu/ml）を適宜噴霧接種した。
- (2) 本剤は、2020年、2021年ともに、新梢葉及び果実での発病が無処理と比較して抑えられ、モモせん孔細菌病に対して有効であることが示された（表1、表2）。
- (3) 本剤は2022年7月20日付けで、モモせん孔細菌病に適用拡大された。
- (4) 本剤は令和5年版農作物病害虫防除指針において、6月上旬の防除薬剤として採用した。

表1 モモせん孔細菌病に対する防除効果（2020年）

| 供試薬剤              | 倍数   | 新梢葉調査 |          | 果実調査 |          | 薬害の発生 |
|-------------------|------|-------|----------|------|----------|-------|
|                   |      | 調査葉数  | 発病葉率 (%) | 調査果数 | 発病果率 (%) |       |
| マンゼブ水和剤（ペンコゼブ水和剤） | 600倍 | 291   | 10.0     | 100  | 3.3      | 無し    |
| 無処理               | —    | 287   | 28.2     | 100  | 9.3      | —     |

※最終散布は5/29、調査は6/16に実施。

表2 モモせん孔細菌病に対する防除効果（2021年）

| 供試薬剤              | 倍数   | 新梢葉調査 |          | 果実調査 |          | 薬害の発生 |
|-------------------|------|-------|----------|------|----------|-------|
|                   |      | 調査葉数  | 発病葉率 (%) | 調査果数 | 発病果率 (%) |       |
| マンゼブ水和剤（ペンコゼブ水和剤） | 600倍 | 231   | 5.3      | 100  | 0.7      | 無し    |
| 無処理               | —    | 219   | 17.3     | 100  | 6.0      | —     |

※最終散布は6/3、調査は6/18に実施。

●試験方法は、モモせん孔細菌病への登録拡大のため、日本植物防疫協会の規定に基づき実施した。

●モモでの**マンゼブを含む薬剤の総使用回数は3回までとなっている**ため、使用基準をよく確認して使用する。

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3～7年度
- (2) 研究課題名 安全で効率的な新農薬・新資材等の実用化

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 七海隆之, 「モモせん孔細菌病に対するマンゼブ水和剤の防除効果, 日本植物病理学会報 第88巻3号, p207, 2022.
- (2) 令和5年版 福島県農作物病害虫防除指針.